岩手県森林公園

県民の森だより

2024. 7 Vol.222

発行　岩手県県民の森
（公益社団法人
岩手県緑化推進委員会）

【毎月5日発行】



「記念の森」のアジサイの歩道　2023/7/17

緑がだんだんと濃くなる頃、県民の森のアジサイが見頃を迎えます。「記念の森」にはアジサイ並木がどこまでも続くバリアフリーの歩道があり、どなたでも清々しいアジサイを楽しみながら散策ができます。岩手山麓、標高 550～800m に位置する県民の森は、里が蒸し暑い日でも、木陰では比較的涼しく過ごすことができます。皆様のご来園お待ちしております。

岩手県県民の森　管理事務所

〒028-7302　岩手県八幡平市松尾寄木 1-515-5　森林ふれあい学習館フォレストアイ
TEL. 0195-78-2092　FAX.0195-71-1778
開館時間：9 時～ 16 時　火曜休館（祝日の場合翌日振替）

（旧 Twitter）
@forest_iwate

大人気の林業イベント、今年も開催 !!

お問い合わせ　☎019-652-7227
ノースジャパン素材流通協同組合青年部会イベント係

第4回げんき森林（モリ）モリフェスティバル　【参加無料】

2024年7月28日（日）
10:00～15:30

子供から大人まで楽しめる大好評の林業イベント。最新の林業機械が実際に動く姿や、木のぼり、枝払い、丸太ぎりなどイベントが盛りだくさん。みんなで遊びに来てね！



主催：ノースジャパン素材流通協同組合青年部会
後援：（公社）岩手県緑化推進委員会
【木とのふれあいコーナー】木のぼり、枝払い、丸太ぎりなどを体験して木と触れ合ってみよう！
【山のしごとコーナー】木を切り倒すところが見られる！①10:00 ～ ②11:30 ～ ③13:00 ～（予定）
【展示コーナー】林業機械を近くで見てみよう！
【併催イベント】・チェーンソー伐倒実演・木工教室・餅まき大会（予定）など。







県民の森　木工教室

ご予約・お問い合わせ　学習館☎0195-78-2092

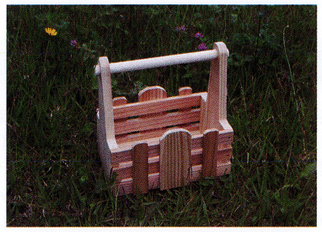
【木工教室】スパイスバスケット

2024年8月10日（土）
10:00～12:00

【定　員】 10 名
【参加費】 2,000 円　**【初心者対象】**
【会　場】 森林ふれあい学習館

様々な用途に使えるおしゃれなスパイスバスケット。他の用途にも使えて重宝します。初めての子供でも簡単に作ることが出来ます。

【持ち物】 軍手など
【服　装】 作業できる服装



幅約 20 ㎝、奥行約 12 ㎝

森を思い森を生かす森林体験

ご予約・お問い合わせ　学習館☎0195-78-2092

県民の森　自然ボランティア活動

2024年8月24日（土）
10:00～12:00

【定　員】 20 名
【参加費】 無料
【集　合】 森林ふれあい学習館

県民の森で森林整備活動に参加するボランティアを募集しています。

【持ち物】 帽子・軍手・飲み物など
【服　装】 野外作業できる服装・靴



森林ふれあい学習館　ギャラリー展示

お問い合わせ　学習館☎0195-78-2092

『すぐりの会』第5回作品展

2024年7月3日（水）～ 9月1日（日）

【すぐりの会紹介】

岩手山麓の美しい自然のなかで水彩画を中心とした絵画や写真を楽しむ仲間たち。画材は静物、時には野外へ風景のスケッチに出かけます。



現在会員は 11 名。月1回、八幡平ハイツで、和気あいあいと自由に 2 時間集中して絵を描いています。特に指導者は無く、こう描かねばならないという観念に捉われず、表現、創造の自由、美の発見の心を大切にしたいというモットーです。新規会員募集中です。

【学習館からのお知らせ】

7 月 26 日（金）、第 55 回岩手県緑の少年団大会のため、学習館の一部をご利用いただくことができません。木育コーナー、工作体験はお休みします。ご了承ください。

県民の森できのこを愛でる

私たちがきのこと呼んでいるのは、植物で言えば花に該当します。ここで植物の種子にあたる「胞子」が作られ、それらが飛散して子孫を残します。きのこは菌類。カビの仲間で、本体は「菌糸（きんし）」です。きのこの下には菌糸の集合体である「菌糸体」があり、樹木や土、落ち葉の中に広がって、栄養や水を得ながら生活しています。県民の森には様々な種類のきのこが暮らしています。不思議な姿や成長を見るのも楽しみのひとつ。きのこを愛でてみませんか？



【タマゴタケ】テングタケ科 2023/7/18
幼菌は白い外皮膜におおわれた卵型であることが名の由来。卵を割って出てきた傘は鮮やかな赤色。夏から秋にあちこちで見られます。



【アカヤマドリ】イグチ科 2023/8/27
成菌はとても大型で、傘の直径が 30 ㎝を超えることもあります。褐色の傘のひび割れた表面はメロンパンのように見えます。

タマゴタケ



2023/7/20
白い卵の上部が破れて、中から鮮やかな赤い傘が顔を覗かせました。



2023/7/21
つるんとした丸い赤い傘はすべて出てきて、橙色の柄も現れました。柄の中は中空。



2023/7/22
傘が開いてきました。饅頭型を経て平らに開きます。橙色の柄にはだんだら模様があります。

アカヤマドリ



2023/7/18
幼菌の愛らしい姿。傘はまだひび割れしておらず茶色くデコボコしています。



2023/7/21
傘がすこし開いてきて、きのこらしい形になりました。



2023/7/25
だんだん傘が大きくなってどら焼きくらいの大きさになり、表面が割れ始めました。

ハナビラタケ



ハナビラタケ科　2023/7/4
花びらのかたまりのような形です。カラマツなどの根腐れ部分を分解します。このあたりではカラマツマイタケと呼ばれています。

サンコタケ



アカカゴタケ科　2023/7/26
変わった形で、腕が 3 本以上出ています。腕につく粘液が腐敗臭を放ち、虫をおびき寄せます。仏具の三鈷（サンコ）が名の由来。

講師：岩手菌類研究同好会

きのこ教室

2024年9月14日（土）

9:00～13:00（昼休憩なし）

【定員】20 名　【参加費】2,000 円

園内できのこを採取して、講師から食毒のポイントなどを学びます。【初心者対象】

【予約・問合せ】
森林ふれあい学習館 ☎0195-78-2092

県民の森の７月

岩手山麓の夏を満喫しませんか？



【梅雨明けのみんなの広場】 2023/7/23
青空が広がり、夏がやってきます。



【アカマツ林】 2023/7/23
下草と赤い樹皮のコントラストが清々しいです。



【ノリウツギ】 2023/7/19
白い装飾花が爽やかです。



【モミジイチゴ】 2023/7/7
オレンジ色の美しい果実が垂れ下がるキイチゴの仲間。甘くてとても美味しいので争奪戦、食べられてしまうのも早いです。



【アカスジキンカメムシ】 2023/7/31
嫌われることが多いカメムシですが、「森の宝石」とも呼ばれている美しい種類のカメムシです。光沢のある緑色に赤い筋が入ります。



【ヤマナメクジ】 2023/7/25
里のナメクジではなく、森のなかでひっそりと暮らす 10～20 ㎝の大型のナメクジ。キノコが好物で、食痕のあるキノコを時々目にします。

県民の森の植物 77　コミネカエデ（ムクロジ科 カエデ属）　Acer micranthum

県民の森には様々なカエデの仲間が自生、植栽されており、季節毎に花や実、紅葉などを楽しめます。カエデ類の花は、４月～５月にかけて樹種毎にリレーをしているかのように咲きますが、県民の森で最も遅く咲くのがコミネカエデ。つきだしたブラシのような形の花序に小さな緑黄色の花が多数つきます。カエデの名の由来は「蛙の手」。深い切れ込みが特徴ですが、コミネカエデの切れ込みは非常に美しく、葉の先端が長く尾のように伸びます。七滝登山道をずっと登っていくと、もう少し標高の高い場所に自生する似ているミネカエデが見られます。コミネカエデは先端が長く伸びるので。葉で見分けられますが、紅葉はミネカエデが黄色、コミネカエデはオレンジ～赤色に美しく色付くことでも判別できます。これからの紅葉が楽しみです。



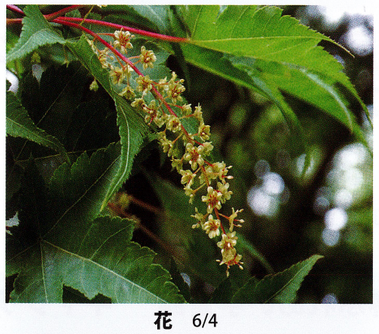
葉 【左】コミネカエデ【右】ミネカエデ



冬芽が割れた 4/17



新緑 5/15



花 6/4



若い実 6/25



紅葉 10/29



紅葉 【左】コミネカエデ10/30【右】ミネカエデ 9/21